

科目名	応用物理	英語科目名	Applied physics
開講年度・学期	平成23年度・通年	対象学科・専攻・学年	機械工学科・四年
授業形態	講義	必修 or 選択	必修
単位数	2	単位種類	履修単位 (30h)
担当教員	山崎敬則	居室 (もしくは所属)	機械工学科棟二階
電話	0285-20-2212	E-mail	yama
授業の達成目標			
1. ベクトルメカニクス (静力学) の習得. 2. ベクトルメカニクス (動力学) の習得. 3. 種々の座標系の取り扱い. 4. 剛体の回転運動の取り扱い.			
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法			
1. ベクトルメカニクス (静力学) が理解できる. 2. ベクトルメカニクス (動力学) が理解できる. 3. 種々の座標系を適用することができる. 4. 剛体の回転運動問題を解くことができる.			
評価方法			
定期試験 (中間, 期末) を行い, 60 点以上を合格とする. 再試験を実施する場合がある.			
授業内容			
1. ベクトルメカニクス (静力学) (7週) 2. ベクトルメカニクス (動力学) (8週) 3. 種々の座標系の適用 (7週) 4. 剛体の回転運動 (8週)			
キーワード	ベクトルメカニクス, 静力学, 動力学, 回転座標系		
教科書	吉田春夫: キーポイント力学: 岩波書店		
参考書	ベアージョンストン: 工学のための力学, ブレイン図書 メリアム: 機械の力学—剛体の力学—, 丸善		
小山高専の教育方針①～⑥との対応		③	
技術者教育プログラムの学習・教育目標			
(A-1), (B-2)			
JABEE 基準 1 の (1) との関係		d(2-a)	
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目		物理, 工業力学, 微分積分, 代数幾何	
現学年の関連科目		応用数学, 機械工学演習	
次年度以降の関連科目		機械力学, 力学特論	
連絡事項			
1. 自分の頭で考え, 自分の足で歩く技術者になるために少しは骨を折ること. 2. 紙と鉛筆による確認作業を身に付け, コツコツやった者だけが味わう喜びを感じてほしい.			
シラバス作成年月日	平成 23 年 3 月 28 日		